

令和5年度 学校自己評価結果報告書

学校法人蒲原学園
幼保連携型認定こども園
蒲原学園幼稚園

1. 教育・保育方針

乳児期

子どもひとりひとりに保育者が向き合い、個々の資質や性格を尊重し、全員が園での生活を楽しめるように努力する。

伸び伸びと園生活を楽しむ中で、幼児期までに備えたい育ちへと導く。

幼児期

保育者は、子どもたちが笑顔に溢れ、楽しく充実した園生活が送れるように努力する。

子どもたちを取り巻く生活環境が変化している事に留意し、安全かつ楽しい園生活を通して、個々が伸び伸びと成長できる環境を提供する。

2. 重点目標及び計画

- ・新しい生活スタイルに合わせた保育・教育
- ・職員の資質向上に努める
- ・他園の事例に学び、事故や不適切保育の防止に努める

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	取組み内容及び評価理由
新しい生活スタイルに合わせた保育・教育	B	ライフスタイルの変化に対応したカリキュラムの再構成と運用に着手している
職員の資質向上に努める	A	研修等がオンラインで参加できるようになったため、効率の良い研修を行うことができた
ワークライフバランスの向上	B	職員数の確保や、業務効率化を通してワークライフバランスの向上を図ることができた

※評価基準 A：充分達成 B：達成 C：成果が不十分 D：取組が不十分

4. 今後取り組むべき課題

やるべきこと・やりたいことのバランスを考え、子どもたちの体力や集中力に合わせたカリキュラムの構築が必要となってきている。

子どもの目線に立った、子どもの利益を最大限にできる保育を考え、実践していく。

5. 来年度に向けて

園行事のあり方、保育のあり方など、ここ数年で乳幼児保育を取り巻く環境が変化している。

他園への訪問、公開保育などを通して情報交換し、新しい保育のあり方を吸収していく。

6. 学校関係者からの評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められました。

7. 会計監査について

公認会計士による会計監査により、適性に運営されていると認められました。

8. 静岡市による私立こども園監査について

文書による指摘事項はありませんでした。